

授業科目	* 母子の心理・社会学				単位	1		
履 修	必修	関連資格			ナンバリング	M I11103J		
開講年次	1 年	開講時期	前期	該当DP	DP1-1 DP1-2 DP2-1 DP2-2 DP3-1			
担当教員	野井 未加							
授業概要	女性のライフサイクルにおける妊娠前後、出産・育児期にある女性のメンタルヘルスについてふれ、女性が抱える問題や課題に関して、心理・社会的側面から検討する。その際、妊娠・出産・育児期の母子を支援する家族との関係や家族メンバーの発達課題について言及する。さらに、マタニティサイクルにおける母親・父親の心理的特性や親役割の発達課題について、現代社会の問題点をふまえて解説する。							
学生が達成すべき行動目標	1. マタニティサイクルにおける母親・父親の心理的特性が説明できる。(DP1-1) 2. 母子関係・父子関係を築くための親役割、家族役割について説明できる。(DP1-2、DP2-1、DP2-2) 3. マタニティサイクルにおける母親・父親および乳幼児のメンタルヘルスの重要性と課題について説明できる。(DP1-2、DP2-2、DP3-1) 4. 母子分離された両親の心理的課題を説明できる。(DP1-2、DP2-2)							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	90	0	10	0	100	
知識・理解 (DP1-1)			10				10	
知識・理解 (DP1-2)			50				50	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)			10				10	
思考・判断 (DP2-2)			20				20	
関心・意欲 (DP3-1)					10		10	
関心・意欲 (DP3-2)								
態度 (DP4-1)								
態度 (DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
標準的なレベル1～4のすべてを達成したうえで、マタニティサイクルにおける心理的特性やメンタルヘルスの重要性と課題について根拠を踏まえて自分の言葉で表現できる。				1. マタニティサイクルにおける母親・父親の心理的特性が説明できる。 2. 母子関係・父子関係を築くための親役割、家族役割について説明できる。 3. マタニティサイクルにおける母親・父親および乳幼児のメンタルヘルスの重要性と課題について説明できる。 4. 母子分離された両親の心理的課題を説明できる。				

授業計画				
進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	周産期の心理①(税田慶昭) マタニティサイクルの心理的特性 母親・父親の心理について解説する。	講義	予習:テキストや配布した資料を確認しておく。 復習:該当部分を復習する。	60
2	周産期の心理②(税田慶昭) 母性・父性の意識と親役割の獲得 現代社会の問題点をふまえて母親・父親となる過程について解説する。	講義	予習:テキストや配布した資料を確認しておく。 復習:該当部分を復習する。	60
3	周産期の心理③(税田慶昭) 母子関係、父子関係の形成 現代社会の問題点をふまえて母子・父子関係の形成過程を解説する。	講義	予習:テキストや配布した資料を確認しておく。 復習:該当部分を復習する。	60
4	周産期の心理④(税田慶昭) マタニティサイクルの母親・父親および乳幼児のメンタルヘルスの重要性と課題について解説する。	講義	予習:テキストや配布した資料を確認しておく。 復習:該当部分を復習する。	60
5	親準備性の発達(野井未加) 思春期・青年期の心理的発達課題 思春期・青年期の親子関係、思春期・青年期特有の悩みや相談、若年出産の現状	講義	予習:テキストや配布した資料を確認しておく。 復習:該当部分を復習する。	60
6	周産期における女性と家族の心理①(野井未加) 妊娠・出産・育児期の母親のメンタルヘルス 妊娠の受容、出産への不安、出産体験の受容、育児不安、マタニティブルーズ、産後うつなど	講義	予習:テキストや配布した資料を確認しておく。 復習:該当部分を復習する。	60
7	周産期における女性と家族の心理②(野井未加) 妊娠・出産・育児期の女性を支える家族の心理 家族メンバーの発達課題	講義	予習:テキストや配布した資料を確認しておく。 復習:該当部分を復習する。	60
8	周産期における女性と家族の心理③(野井未加) 両親の心理的危機への支援 母子分離された両親への心理的支援 アタッチメント形成に向けた支援 流産・死産など喪失体験をもつ両親の心理	講義	予習:テキストや配布した資料を確認しておく。 復習:該当部分を復習する。 レポート作成	240
9				
10				

11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	マタニティサイクルや育児に大きく影響する領域なので他の授業科目と関連づけて学習して下さい。			
テキスト	助産学講座4 基礎助産学〔4〕母子の心理・社会学 医学書院（2008）3,800円＋税			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	必要に応じて、講義中に資料を配布する。			

授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	図書館などで、参考になる書籍を探してみてください。新聞やメディアなどで心理学に関する事項も紹介されていますので参考にするのもよいでしょう。
達成度評価に関するコメント	レポートに関しては授業の中で指示します。 レポート外の提出とは、授業後の感想をもとに評価します。